

令和6年能登半島地震における土砂災害への技術支援

- 国総研土砂災害研究部及び土木研究所土砂管理研究グループは、北陸地整TEC-FORCE及び石川県への支援として、地震後の土砂移動状況の調査及び今後の降雨等による二次災害に備えた助言等の技術支援を行いました。
- 崩壊が多発した輪島市内において、1月5日にヘリコプターから河道閉塞箇所の把握や閉塞部における水の越流の有無等の調査をしました。



主な調査箇所



地整ヘリ「ほくりく号」からの撮影状況



市ノ瀬町の河道閉塞と湛水（すでに越流）



町野町鈴屋川流域等の斜面崩壊



溪流内への土砂・流木の斜面からの流入



砂防堰堤

町野町寺地川

砂防堰堤上流の土砂・流木の堆積

令和6年能登半島地震における土砂災害への技術支援

- 国総研土砂災害研究部及び土木研究所土砂管理研究グループは、北陸地整TEC-FORCE及び石川県への技術支援として、1月6日に市ノ瀬町の河道閉塞の現地調査を行いました。
- 1月5日のヘリ調査結果とあわせて北陸地整と石川県に報告し、今後の降雨等による二次災害に備えた助言を行いました。



河道閉塞の湛水部

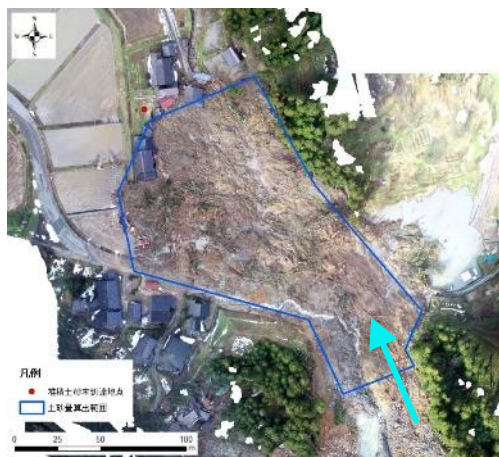


河道閉塞の通水状況



UAVによる調査

※調査の許可を得て飛行しています。



SIM解析での概算流出土砂量把握



流出土砂による家屋被害の状況



北陸地整、石川県への説明（1月8日）